



東京農工大学大学院連合農学研究科

設立40周年記念式典・記念シンポジウム

Ceremony and Symposium for the 40th Anniversary of the United Graduate School of Agricultural Science, Tokyo University of Agriculture and Technology

2025年10月30日（木）15時～

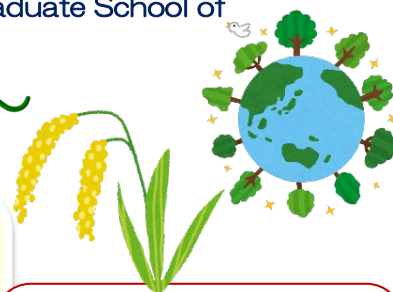
会場：東京農工大学府中キャンパス 農学部本館講堂

記念式典（15:00～15:30）受付（14:00～）

挨拶：千葉 一裕（東京農工大学長）

祝辞：文部科学省来賓

経過報告：大川 泰一郎（連合農学研究科長）



今、関心が高まっている
食料やプラスチック、気候変動
などの地球環境問題の分野で
現役で活躍する5名の連大出
身者が講演します！

記念シンポジウム（15:40～17:20）

テーマ「地球規模の食料、環境問題の解決に向けて」

荒井 裕見子（国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 作物研究部門 グループ長補佐）

水稲の生産性向上に向けた栽培生理学的アプローチと展望

迫田 翠（茨城大学農学部地域総合農学科 助教）

微生物－植物間相互作用を利用した水稲栽培由来温室効果ガス排出の削減

高島 有哉（国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所 林木育種センター 主任研究員）

林木育種における気候変動対策

水川 薫子（東京農工大学大学院農学研究院 講師）

プラスチック関連化学物質の生態系への広がり

若松 弘起（東京農工大学 特任講師）

博士（農学）が挑む大学発の「価値創造」と「イノベーション」

研究交流会（17:45～19:45） 会費：6,000円

会場：西東京国際イノベーション共創拠点（邂逅館）3階ラウンジ

（東京農工大学府中キャンパス敷地内）

参加申込 **申込締切：9月12日（金）24時**

東京農工大学・茨城大学・宇都宮大学の教職員、学生ほか、どなたでも参加できます。
これから進学を考えている修士・学部学生の参加も歓迎！

詳細・参加申込は右のQRコードまたはURLから

<https://www.tuat.ac.jp/uni-grad/NEWS/rendai40.html>



《開催趣旨》

1985年（昭和60年）4月に設立された東京農工大学連合農学研究科は2025年（令和7年）、**40周年**を迎えました。40年前に連合大学院として日本で初めて、茨城大学、宇都宮大学、東京農工大学の三大学が連合して、愛媛大学連合農学研究科と同時に設立された本大学院博士課程は、これまでに課程修了者1667名、論博393名、合計2060名もの多くの博士人材を輩出してきました。

40周年式典を開催するにあたり、食料や環境分野等で‘地球を回し’活躍する修了生を招いて地球規模の課題解決に向けた記念シンポジウムを開催することで、これから入学を考えている学生等を含め、本研究科の研究力、博士人材育成力、課題解決力、社会貢献等を内外にアピールすることを目的とします。

《講演者プロフィール》

荒井 裕見子（あらい ゆみこ）

生物生産学専攻・植物生産学連合講座（配置大学：東京農工大学）

2005年3月修了

現職：国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 作物研究部門

畑作物先端育種研究領域 畑作物先端育種グループ グループ長補佐

専門分野：作物生産科学

迫田 翠（さこだ みどり）

環境資源共生科学専攻・環境保全学大講座（配置大学：茨城大学）

2023年3月修了

現職：茨城大学農学部地域総合農学科 助教

専門分野：土壌肥料学・作物学

高島 有哉（たかしま ゆうや）

環境資源共生科学専攻・森林資源物質科学大講座（配置大学：宇都宮大学）

2013年3月修了

現職：国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所

林木育種センター 関西育種場 主任研究員

専門分野：林木育種

水川 薫子（みずかわ かおるこ）

環境資源共生科学専攻・環境保全学大講座（配置大学：東京農工大学）

2011年3月修了

現職：東京農工大学大学院農学研究院 講師

専門分野：環境化学

若松 弘起（わかまつ ひろき）

応用生命科学専攻・生物機能化学大講座（配置大学：東京農工大学）

2018年3月修了

現職：東京農工大学 特任講師

株式会社グリーンエース 創業者・監査役・技術顧問 他

専門分野：有機合成化学

お問合せ

東京農工大学大学院連合農学研究科

☎ 042-367-5669 ☒ rendai[at]cc.tuat.ac.jp（[at]を@に替えてください）